

小学生になってもみんな友達!

今年最後の雪が園庭を真っ白に染めました。大きな雪の玉を転がして、一生懸命かまくらを作る年長組の子どもたち。4月からは小学校にあがります。たくさん友達できるといいね。(上中山保育所にて)

な か や ま

広 報

No. 562

2004

3

このコーナーでは
姉妹町 愛媛県中山町の
話題を紹介します。



姉妹町交信

たくさん降ったよ!!
子どもたちは大喜び!!

県内各地では積雪のため、交通機関の乱れなどの影響がありました。町内でも30cmを越える雪が積もったところもありました。しかし、子どもたちは白銀の世界に雪を喜び、雪合戦やカマクラづくりを楽しんでいました。これはまさしく犬と子どもたちの特権のようです。

日本海新聞スポーツ大賞

最優秀賞に山根静香さん(中山中3年)

奨励賞に中山町体協綱引き部 男子

県内の市町村と、新日本海新聞社が共催する「日本海新聞スポーツ大賞」の授賞式が2月27日(金)に行われ、中山中学校3年 山根静香さんに最優秀賞が、中山町体育協会綱引き部男子に奨励賞が、それぞれ下池町長から贈られました。

山根さんは、鳥取県中学通信陸上競技大会3種Aで2位に入賞。昨年8月の中国中学陸上選手権大会の3種Aでは3位に入賞するなど、陸上競技で輝かしい成績を収められました。

中山町体協綱引き部男子は、第14回鳥取県綱引き連盟会長



杯綱引き大会で優勝し、全国大会へ出場。全国の強豪を相手に予選を突破し、決勝トーナメントに進みました。毎週4回の練習を欠かさない精進が実りました。

つぶやき

最近、暖かい日が続いていたかと思いきや、急に大雪になったりわけのわからない天気ですね。3月始めの雪の日、先輩の結婚式に出席しました。扉が開いて二人が見えた瞬間、タキシードとドレス姿がとても素敵で、いつもと違う雰囲気になぜかちょっと恥ずかしいような気分になりました。披露宴もお酒を飲んで、お料理を食べて、おしゃべりをして、笑って、泣いてあっという間でした。幸せになってください。今も幸せなんでしょうが、今よりもっと☆ ちあき

わたしたちの町

(1月末現在人口)

人口 5,263人 (+1)
男 2,503人 (-2)
女 2,760人 (+3)
世帯数 1,484戸 (+1)

ご冥福を祈ります
野口 勝利 62歳 殿河内
高塚 常江 81歳 殿河内
金田 芳子 83歳 長野
増井 敦美 49歳 金屋
高見 國雄 79歳 塩津

ご結婚を祝します
馬路 晃祥 米子市
鹿島 功貴 塩津
瀬田 恵都子 日野町
小椋 純一 中山口
渡邊 智恵子 下甲
天島 俊幸 高橋
中尾 緑 島根県
増井 健二 植松
加藤 さつき 米子市

人の動き (敬称略)
お誕生おめでとう
子の氏名 保護者 住所
前田 雪月 人志 下田中二区
山本 哲 伸也 上市
小椋 彩加 浩幸 羽田井

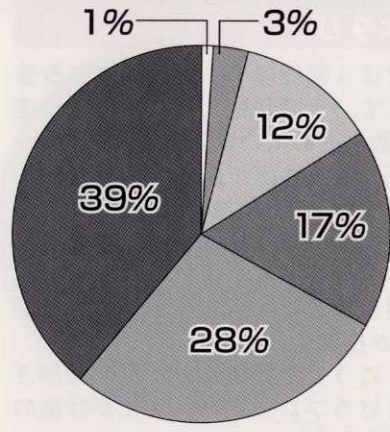
アンケート回収率 (%) 町内全戸1,483世帯に配布し、551件の回答をいただきました。

回収率は37%です。

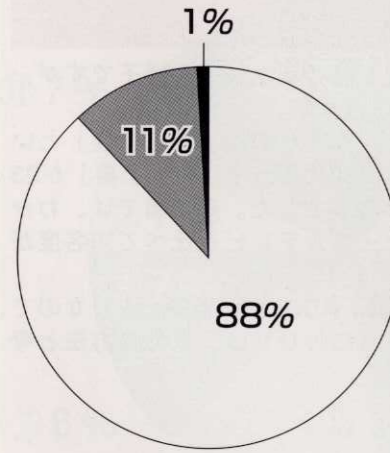
左のグラフのように、50代、60代以上の方で7割近くを占めています。そのためか、「わからない」「無記入」の回答が多数ありました。

また少ないながら、10代、20代の回答がありましたので、こうした回答を若者定住のための判断材料として検討することも考えています。

男女別の回答、地区別の回答の集計なども必要かと思いますが、現段階では結果を出しておりませんので、今後あらためて検討を進めていきます。



- 10代
- 20代
- 30代
- 40代
- 50代
- 60代以上



- テレビアンテナ
- 共同受信
- わからない

あなたの家のテレビ受信方法は

グラフを見ると、共同受信している割合は1割ほどですが、実は隠れた部分があります。

この質問は、平成23年度から全て切り替わるテレビ放送のデジタル化に対応して、共同受信設備の変更に伴う世帯がどの程度あるかを調べるためのものだったのですが、現在共同受信でない世帯でも、そのうち15%はデジタル化とともにテレビを見ることができなくなる可能性があると言われているからです。

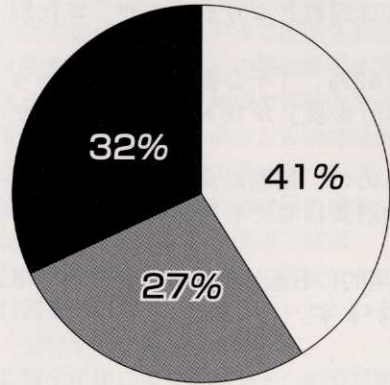
とすると、8年後には4軒に1軒が共同受信用の設備を利用しないとテレビを見れなくなることがグラフから推測されます。ケーブルテレビが良いのかはわかりませんが、こうした問題を解決するための何らかの対策が必要かと思われます。

CATV（ケーブルテレビ）が必要だと思いますか

地上波テレビ放送のデジタル化とも関連しているのか、必要だと思う方の割合が高くなっています。

ただし、効果的な設備方法については、現在ブロードバンド検討委員会でも意見が割れており、ケーブルテレビを導入するかどうかはまだ決まっていません。

年齢別に見ると、40代以下では57%の方が必要だと答えています。一方で50代以上では31%にとどまり、不必要と答えた方とほぼ同数になっています。



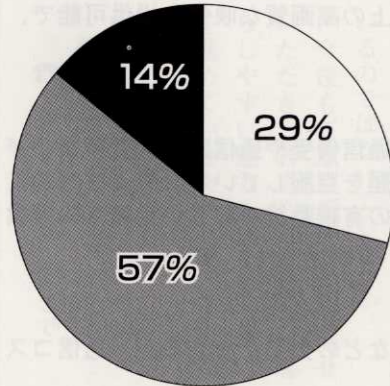
- 必要だと思う
- 必要だと思わない
- わからない

あなたの家のテレビ受信方法は

自宅のパソコンでインターネットを利用している方は、3割程度ですが、会社のパソコンや携帯電話で利用されている方もあるので、実際には5割以上になるのではないかと推測されます。

また「今後利用したい」と回答された方も14%あり、多くの家庭でインターネットが普及していくものと思われます。

なお、40代以下では、「利用している」「今後利用したい」を合わせて72%となっているのに対して、50代以上では29%と、高齢者にとってはインターネットが利用しにくいことがうかがえます。しかし、50代以上の5人に1人が自宅でインターネットを利用しているということから、本町でも意外と多くの方がインターネットに接していることがわかりました。

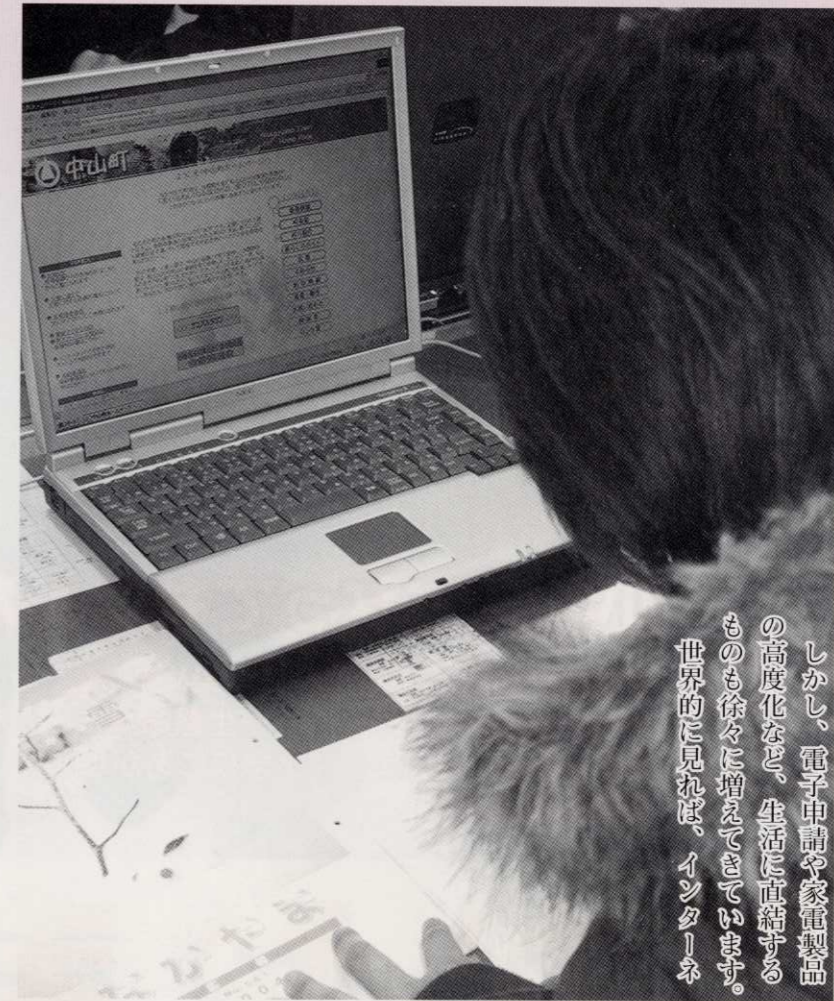


- 利用している
- 利用していない
- 今後、利用したい

高度情報化社会に

向けて

新町の地域情報化に関する
アンケート結果のお知らせ



「IT」という言葉が使われ始めてから数年が経過しましたが、実生活で大いに役立つという実感はまだありません。

しかし、電子申請や家電製品の高度化など、生活に直結するものも徐々に増えてきています。世界的に見れば、インターネット

ットが普及していない地域もまだたくさんありますが、国内、特に都市部では高速のインターネットを利用して商取引への活用、新しい業種の育成、教育への利用など、さまざまな使われ方がされています。

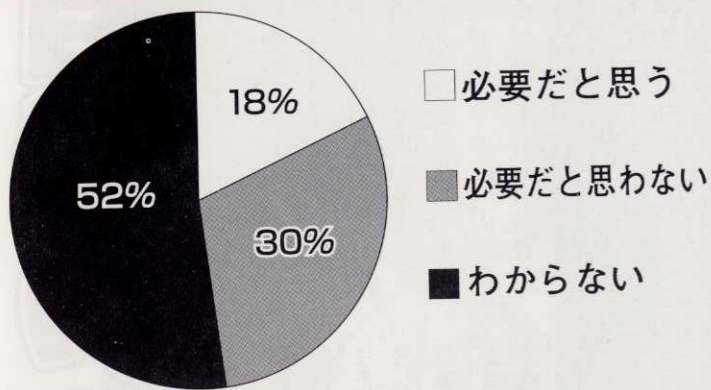
このような状況のなか、本町では一部の地域で今月からようやくADSLが利用できるようになったという程度です。

そこで、ブロードバンド検討委員会（5ページで解説）では、3町（中山・名和・大山）の区域における効果的な情報通信環境の構築を目指して、先月全世界を対象にアンケート調査を実施しました。

3町合わせての集約は、これからになりますが、今月号では先に本町分の集計結果をお知らせします。（紙面の都合により一部抜粋しています。）

なお、今回のアンケートの結果を元にした考察は、本町のみを集計結果から導かれるもので、他の2町の集計結果とも比較検討する必要があります。

ADSLでインターネットが利用できれば、ケーブルテレビは必要ないと思いますか



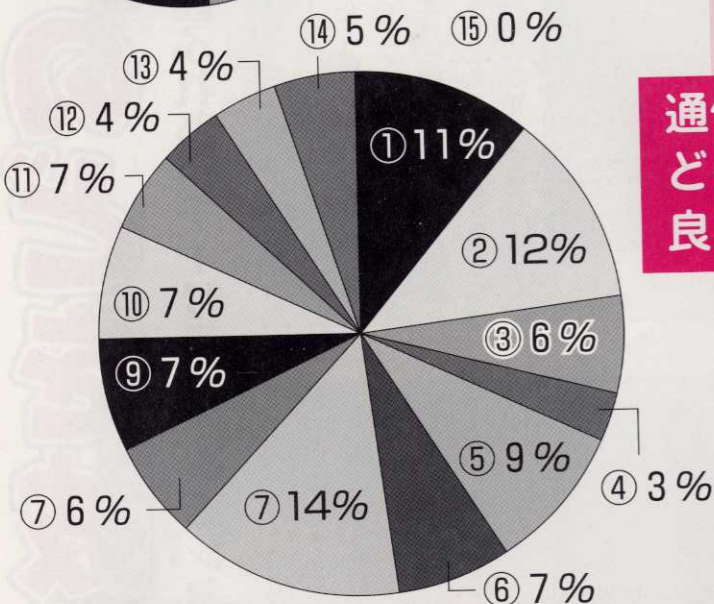
「ADSLがあってもケーブルテレビを利用したい」という方が3割もあります。

ケーブルテレビの特徴は、1つのシステムでインターネットも多チャンネルもIP電話も使えるという点でしょう。特に、チャンネルの増加に対しては、40代以下の低年齢層で需要が高いようです。

多チャンネルについては、ケーブルテレビに頼らずとも、衛星放送によるサービスを現在でも受けられますが、地域情報という点が評価されているのでしょうか。

この結果から、まずはADSL、次にケーブルテレビという構図がよく表れている感じがします。ただ、ADSLや無線インターネットでも画像や動画を配信することが可能となっています。長期的な視点からも十分に検討する必要があります。

通信環境が整備されたとき、どのようなサービスが受けられると良いと思いますか（複数回答可）



- ①地域外の民放や衛星テレビも含めたテレビチャンネルの増加
- ②テレビ電話による介護・医療サービスや役場への問い合わせ
- ③生活雑貨などを自宅まで配送する生活支援サービス
- ④子育てサークルなどの情報提供や専用掲示板の開設
- ⑤テレビなどで防災無線や部落内放送の内容を見られるサービス
- ⑥学校行事や議会中継などの映像提供サービス
- ⑦災害時の避難情報の提供サービス
- ⑧町内の情報検索や簡易地図の提供サービス
- ⑨高速インターネット回線の提供
- ⑩割安な通話料金によるIP電話サービス
- ⑪図書館の本や公民館、トレセンなどの利用状況確認と予約受付サービス
- ⑫電子申請によるイベントへの参加申し込み
- ⑬電子メールや電子掲示板による行政への相談、提言
- ⑭電子納税など、行政への申請や届出の電子化
- ⑮その他

この集計が一番悩みました。

というのも、ADSLもケーブルテレビもFTTHも、全てを否定しているにもかかわらず、この項目だけは記入されているケースが多かったためです。

逆にいえば、インターネットのことなどわからなくても、こうして欲しいというような要望がたくさんあるわけで、こうした意向を十分に汲み取る必要があると判断しました。そのため、この項目に関しては前後の関係を問わず全て集計に加えました。

一番多い「⑦災害時の情報提供」については、大きな災害時にはシステム自体が破損する可能性もありますので、実際に提供可能かどうかは今後の検討を待たねばなりません。「②テレビ電話による介護医療サービス」や、「⑤防災無線・告知放送を映像と同時に配信すること」などは十分可能ですので通信環境の整備に伴って、導入を検討してみたいと思います。

また、40代以下で13%を占めた「①多チャンネル」と50代以上で比較的多かった「③宅配による生活支援や学校行事などの映像配信」についても、同様に検討を進めてみたいと思います。

アンケートにお答えいただきありがとうございました。

ブロードバンド検討委員会とは
ブロードバンド検討委員会の委員を町民の方から募集したところ11名の方から応募があり、本町からは抽選で次の4名の方に参加していただいています。

・ 岡岡伸夫さん（曲松）
・ 金田 昇さん（長野）
・ 福留克信さん（高橋）
・ 渡辺 勝さん（曲松）

ブロードバンド検討委員会は、この4名のみなさんに加えて、名和町から女性2人を含む7人、大山町から5人、各町担当者3人、合併協議会事務局2人の計21名でこれからの情報環境の整備を検討しています。

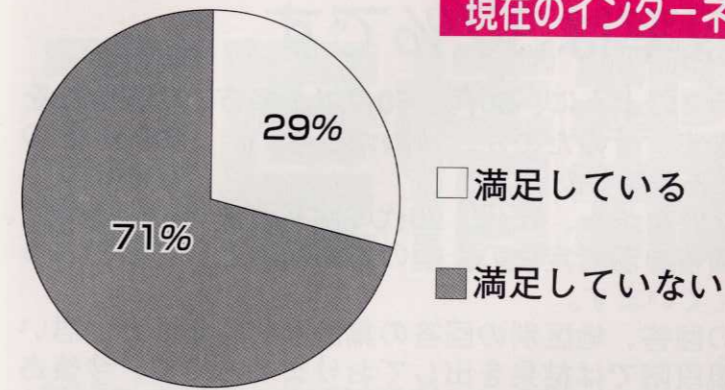
これからも……

ご意見としていただきましたが、インターネットやケーブルテレビは便利さだけでなく、使い方によっては多くの弊害ももたらします。しかし、電気の無い生活が今では考えられないように、インターネットが手放せなくなる時代が目前に迫っているのではないのでしょうか。

今後ともご意見ご感想をお寄せいただき、若者もお年寄りも暮らしやすい魅力あるまちづくりを進めていきたいと考えています。

【お問合せ先】
役場総務課（担当：池山）
☎58-6111 まで

前の質問で「利用している」と答えられたかたにおたずねします。現在のインターネット環境に満足していますか

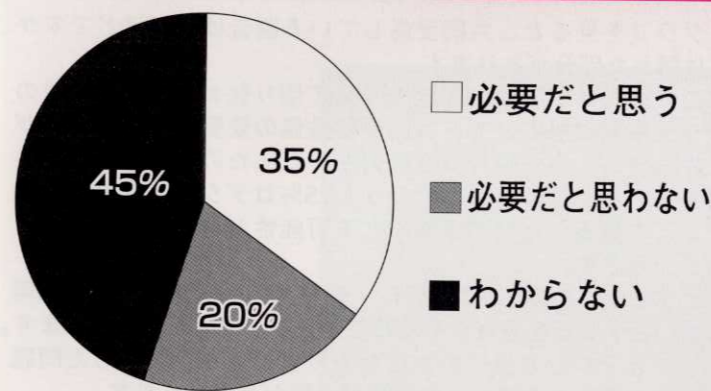


満足していると答えた方は3割程度で、多くの方が改善を求めていることがわかります。その理由としては、通信速度が遅過ぎると答えた方が半数を占めていました。

年代別に見ると、40代以下では「速度が遅い」が65%を占めたのに対して、50代以上では「現在の通信速度で十分」と「速度が遅い」の回答がほぼ同数となっていました。このことから、年齢層の低い利用者は容量の大きい画像やダウンロードの利用頻度が多く、高齢層の利用者はメールやWebの閲覧を中心とした利用形態であることが推測されます。

ADSL提供エリアでは、こうした問題がある程度緩和されるものの、対象外区域におけるブロードバンド化が今後の課題です。

ADSLが必要だと思いますか

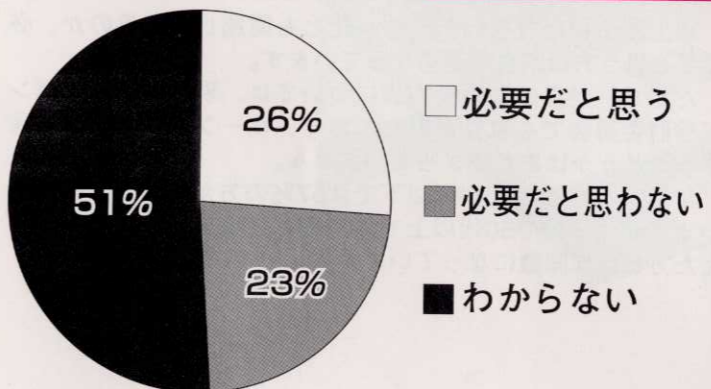


全体としては、やや必要性を感じるといった様子ですが、年齢別に見ると顕著な差がみられます。

40代以下では、「必要」という方が57%、「不必要」という方が15%であったのに対し、50代以上では、「必要」が23%、「不必要」が22%とほぼ同じでした。高齢層では、わからないという回答も多く、ケーブルテレビと比べて知名度が低い現状がうかがえます。

実際に整備する方法としては、ADSLが一番安上がりなので、技術革新により通信距離がさらに伸びれば、有力な方法と考えられます。

FTTHや無線インターネットが必要だと思いますか



「必要」、「不必要」がほぼ同数となりましたが、年代別では差が見られました。

40代以下では、「必要」が42%、「不必要」が19%であったのに対して、50代以上では「必要」が16%、「不必要」が25%と逆転しています。

FTTHは将来性があるものの、初期経費、運用経費ともに大きく、ブロードバンド検討委員会でも賛否両論が出ています。

無線インターネットは、費用的にも低く抑えることが可能で、技術面でも信頼性が高まっています。

用語解説

●FTTH

Fiber To The Home（ファイバー・トゥー・ザ・ホーム）の略で、FTTHと呼ばれる。各家庭まで光ケーブルを敷設して、超高速のインターネット環境を提供する。現在のテレビ以上の高画質な映像も提供可能で、次世代の通信回線として広まりつつあるが整備費用が莫大。

●無線インターネット

有線によらず、無線によりインターネット回線を提供するサービス。以前は通信傍受や通信距離の問題などが指摘されていたが、現在では指向性の強い電波を利用することでこれらの問題を克服している。未だ技術的には不安定な要素が残るものの、経費的には低く抑えることができ、谷間などの有線敷設が難しい地域への提供が期待される。

●IP電話

インターネットの仕組みを利用して音声を伝える電話。通話品質が若干劣るなどの欠点を有するが、通信コストを低く抑えることが可能。

自慢ののどを披露

第十回ふれあいチャリティー歌謡ショー

毎年恒例の「第十回中山町ふれあいチャリティー歌謡ショー」が、二月二十二日(日)農村環境改善センターで開かれました。約五百人の聴衆で埋めつくされ超満員の会場では、町内のカラオケ愛好者が中心の出演者が

華やかな衣装に身を包み、プロ顔負けの熱唱を披露しました。またゲストの橘麻衣子さん(ウイングジャパン)もショーを盛り上げ、歌の間には踊りも取り込まれるなど、多彩な催しに聴衆は盛んな拍手を送りました。

このショーの収益金は、主催者の中山町ふれあいチャリティー歌謡ショー実行委員会(原田幸寿会長)から、中山町福祉協議会へ贈られました。



▶オープニングを飾ったオアシス会のみなさん



▲お年を感じさせない若々しい歌

英語でコミュニケーション

メリッサ先生の英会話教室



▲何度も何度も繰り返し、楽しく丁寧に!

人組になつてメリッサ先生が出す課題に取り組みます。みなさん英語の飛び交う和やかな雰囲気なか、苦手意識も薄れてめきめきと話す力をつけているようでした。

中山中学校のALT(英語指導助手)メリッサ・クチャック先生による英会話教室が、国際交流協会の後援で農村環境改善センターを会場に開かれています。この教室は、今年の一月から三月まで、月に二回、計六回の日程で楽しく英語に親しんでいます。

大人の方を対象にして、仕事が終わったあと夜の七時半から始まります。参加者のみなさんが集まってくると、まずは「How are you today」(今日の調子はいかがですか?)と英語であいさつを交わすところから。一人ひとりあいさつをしたあとは、二

公民館の文化教室 活動の成果を発表

第五回ふるさと公民館まつり

公民館活動の成果をみなさんに見ていただこうと、第五回ふるさと公民館まつりが二月七日(土)、八日(日)の両日、生活想像館で行われました。

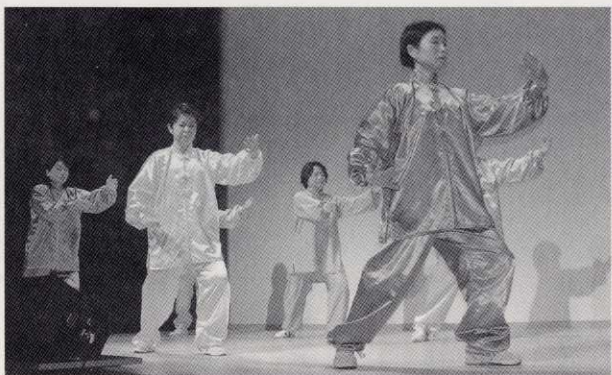
会場では、公民館の各文化教室が自慢の作品を展示したほか、八日には芸能・演劇発表会が行われました。「わくわくホール」では、文化教室の舞踊、カラオケなどが披露され、一日中観衆の拍手が絶えませんでした。また、会場内には料理教室のバザーやお茶席なども設けられ来場者のみなさんも次々と買い求めています。



▶土曜子と七日本舞踊教室



▶いきいき健康フラダンス教室



▶太極拳教室



▲小さな手で重たいきねを持ち上げます

昔ながらのもちつき体験

農村青年会議が保育所園児ともちつき

農村青年会議の会員が、二月十三日(金)町内三つの保育所を訪れ、もちつきをして園児と交流しました。

この交流は、昔ながらのきねとうすを使ったもちつきを、子どもたちに体験してもらおうと二十五年以上続いているもの。ここ逢坂保育所では「よいしょ」という元気なかけ声とともに、園児が一人ずつ順番にきねを振り、立派なもちがつきあがりました。

このあと会員と園児たちは、きな粉をまぶしたもちを一緒に食べ、ゲームをして楽しい一日を過ごしました。

ちびっこ あつまれー



元気っ子クラブ通信 Vol.33



▲「お母さん作って！」子どもたちのためにお母さんも一生懸命

たこ たこ あがれ



元気っ子クラブは、二月二十七日（金）「たこ作り」に挑戦しました。
この時期は寒くてなかなか外遊びができないので、子どもたちにとっては身体を動かしたくてたまらない時期です。
今回の「たこ作り」は、昔ながらの遊びに触れる体験を通してしっかりと身体を動かすことを目的に行われました。
参加した親子は、松原保育士（米子市）の指導で、それぞれが家から持ち寄った買い物袋を使った手軽なたこ作りに挑戦しました。

買い物袋に絵を描く作業では、顔を描く人や好きな乗り物を描く人など、お母さんたちの上手な声かけでただの買い物袋がスケッチブックに早変わりしていました。
買い物袋に絵を描き終わったら、竹ひごでたこの骨になる部分を作り、たこ糸を通して完成です。

完成したとたん、子どもたちはたこをひっぱり、会場で走り回り回っていました。たこを揚げるのが初めての子どもが多く、最初はうまく揚がらずひきずっている子どももありましたが、お母さんや松原保育士に指導を受け、だんだんたこが高く揚がっていました。

この日は春のような陽気だったので、家に帰ってから外でしっかりと揚げをした子どもたちもいたようです。

次回の元気っ子クラブは...

日時：3月18日（木）
場所：環境改善センター
内容：「おわかれ会」
（お問い合わせ先）
役場福祉保健課
☎58-6112

① 買い物袋をひし形に切ります。

② ひし形に切った買い物袋に油性マジックで絵を描きます。

③ 竹ひごを2本十文字に重ねて買い物袋に貼り付けます。

④ ひし形の角、4か所にたこ糸を付けたら完成！

とっても簡単

たこの作り方

● 必要な物 ●

- ・ビニールの買い物袋・はさみ
- ・油性マジック・セロハンテープ
- ・竹ひご2本・たこ糸

▶ 退休寺部落での操法訓練



火災に備えて 防災意識を高める

部落消防訓練

消火訓練をすることで技術を習得し、防火意識を高めることを目的に毎年実施している部落消防訓練が、春の全国火災予防運動期間中の三月七日（日）町内全域で行われました。
各部落では消火栓操法、小型ポンプ操法など、地域にあった消防班を編成し、町消防団の指導を受け、きびきびとした姿で消火訓練に取り組みました。
訓練終了後には、消火器の使い方や大山消防署中山出張所の消防士から教わりながら実際に消火し、初期消火の大切さを再認識しました。
また、最低限の救急救命法を身につけるために、八つの部落で救急講習が行われました。集まった部落のみなさんは、人形を使った心肺蘇生法やその他応急手当などの実技を中心に、約二時間の講習を受けました。
もしも、目の前で大事な家族や友人が重傷を負ったとき、ただ見ていることしかできないのはとても悲しいことです。災害や事故が発生したとき、被害を最小限に押さえるためにも日頃の心構え・体制づくりが大切です。

▶ スキーの板をはくと歩くのも大変



白銀の世界に シュプールを描く

中山町スキー教室

白銀の大山でスキーを楽しもうと、二月十五日（日）スキー教室が開かれました。
この日の中山町の天候は風が強く雲っていました。大山のゲレンデは風もなく穏やかな絶好のスキー日和でした。小学生から大人まで、四十六人の参加者は、レ



ベルに比べて六つの班に分かれて体験スキー部員の指導を受けました。初めて滑る人も基礎から教わって、めきめきと上達していきま

解放への窓



▲「在日韓国朝鮮人の人権問題について」と題して講演をされる、講師の余貞洙さん（同和教育セミナー）

小地域懇談会から 同和教育の現状と課題

（最終回）

●通婚率は七三パーセント

結婚問題では「結婚は本人同士の問題」という発言が大多数を占めていました。今年度、中山町が実施した「同和教育意識調査」でも、結婚は「本人同士の合意を尊重」「どちらかと言えば本人同士の合意を尊重」を合わせる、と、八七・七％になっています。「家族や周りの人が反対すれば、それに従うべきだ」は六・五％とわずかです。

標題の通婚率（一方が地区で他方は地区外出身の結婚）七三％は、平成十二年度の鳥取県「同和地区実態把握等調査」にみる、二十代男女の結婚の数字です。

中山町の「同和教育意識調査」では「今でも差別があると思われるものは何ですか」の問いに「結婚」と答えた人が最も多く、四二％あります。この数字は「結婚する」と言えば

「反対されるかも知れない」という意識がはたらいているからで、通婚率からみても今では話し合えば理解してもらえ、と、ここまできているように感じます。

小地域懇談会で、次のような話を聞きました。

「娘は同和地区の人と結婚したが、今は許しました。一時的にでも縁を切っていたことを後悔しています。」

このような話が語られる時代になっています。

●昔の記憶にとらわれたまま

「以前は言葉が荒く、子ども同士のけんかに親が出てきて恐ろしいところだった」「部落の人にいじめられた。怖いという記憶が残ったままである」など以前の悪い印象が語られました。

過去の気持ちが消えないままでは、その後の変わり様を知る機会がなかったからではないでしょうか。それを積極的に知ってもらおうと、毎年隣保館で交流会をしています。交流会とは、地区と地区外の部落が一緒になって行う、同和教育の学習会です。十五年度は殿河内部落にお願いして実施しました。慣れないうちは、同和地区の人と同和教育について話し合うことは緊張します。しかし、話し合ってみれば特別違ったところではないことが、すぐ分かります。交流会は過去の記憶にこだわったままでは、今までの考えを改めるよい機会になります。

再度、小地域懇談会での話を紹介します。

「今晚のように、結婚問題などいろいろな問題が話し合えるようになったのは同和教育の成果だと思います。しかし、問題は今日出席していない人で、そのような人は何十年たっても変わらないままではないでしょうか。」

自己を変革するためには学習が必要です。

長い間ご愛読いただき、ありがとうございます。次回から担当が替わります。

（人権教育推進員 谷口 正）

私たちの健康は私たちの手で

—食生活改善推進員協議会—

ブロッコリーは万能食材

今年度最後の教育研修講座が2月23日に中央公民館で開かれました。今回は地産地消の取り組みの一環として、中山町の特産物ブロッコリーの料理について話し合いました。

ブロッコリーはアクやクセが少ないので、洋食ばかりでなく和食や中華などの色々な料理に利用できます。家庭でどのようにブロッコリーを食べているか聞いたところ、

- ・ゆでて天ぷら
- ・辛し和え、ごま和え
- ・カレー、シチュー、グラタン
- ・炒め煮
- ・サラダ



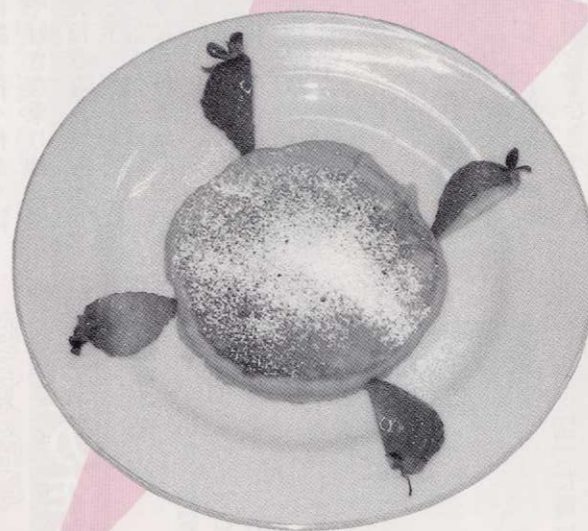
などたくさん意見がでました。また、茎の部分をかき揚げやきんぴらなどに利用する人も多く、ブロッコリーの産地とあっていろいろな料理法を聞くことができました。

それぞれの家庭の料理を話し合っ情報交換することにより、我が家でも試してみようという気持ちになりました。皆さんのご家庭ではブロッコリーをどんなふう料理されていますか？



▲この日は、ブロッコリーを使った料理ばかりだったので、たくさんブロッコリーを使いました。

健康レシピ



ブロッコリーホットケーキ

材料

- ブロッコリー……………50g
- 牛乳……………50cc
- 小麦粉……………80g
- ベーキングパウダー……5g
- 卵……………1個
- 砂糖……………大さじ2
- マーガリン……………大さじ1
- 粉砂糖……………少々
- イチゴ……………4個

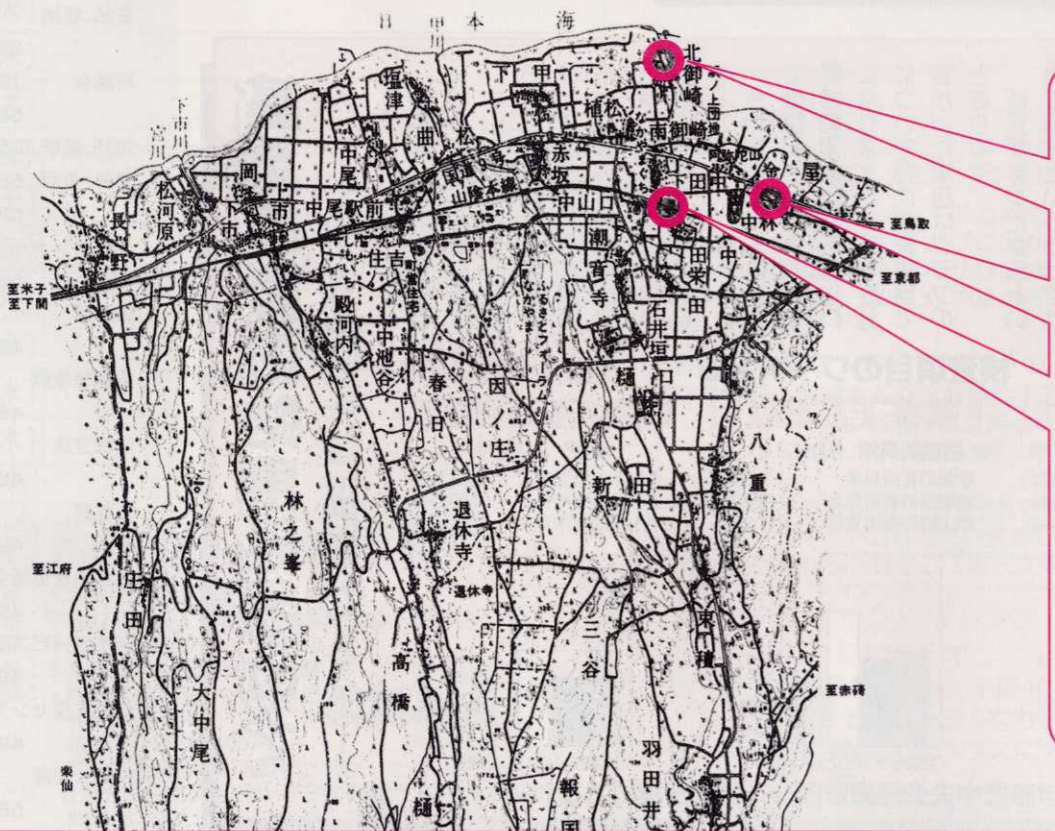


作り方

- ①ブロッコリーは小房に分けて柔らかめにゆでる。
- ②①と牛乳、砂糖、卵をミキサーにかける。
- ③ベーキングパウダーと小麦粉をふるいながら②に加え、さっくりと混ぜる。
- ④フライパンにマーガリンを熱し、③を焼く。
- ⑤焼けたら皿にのせ、粉砂糖をふりかけてイチゴを飾る。

エネルギー	たんぱく質	脂質	炭水化物	塩分
89 kcal	4.4 g	4.9 g	20.9 g	0.1 g

公共工事発注状況



- ◆工事名 町道中山口内ノ蔵線外二路線道路改良工事
- ◆担当課 建設水道課
- ◆請負業者 (有)原田建設
- ◆工期 平成十六年二月十二日～平成十六年三月二十六日
- ◆落札価格 一、五七五、〇〇〇円（税込）
- ◆地区 中山町中山口外二か所

3 月	
16日(火)	3歳児健診
17日(水)	犬猫引き取り日(9時までに役場へ)、議会一般質議
18日(木)	元気っ子クラブ(改善センター)
19日(金)	小学校卒業式
20日(土)	
21日(日)	子育てセミナー(10:00~生活想像館)
22日(月)	3月定例議会最終日
23日(火)	
24日(水)	小学校・中学校修了式
25日(木)	人権相談・農用地有効利用相談(役場)、行政相談・心配ごと相談(いきいき倶楽部)
26日(金)	上中山・下中山保育所卒所式
27日(土)	逢坂保育所卒所式
28日(日)	
29日(月)	わくわく体験塾なかやま「子どもスポーツ大会」
30日(火)	
31日(水)	
4 月	
1日(木)	
2日(金)	上中山・下中山・逢坂保育所入所式
3日(土)	
4日(日)	
5日(月)	
6日(火)	
7日(水)	
8日(木)	
9日(金)	ポリオ予防接種(改善センター)
10日(土)	
11日(日)	
12日(月)	
13日(火)	
14日(水)	
15日(木)	

自衛隊幹部候補生募集

資格：大卒程度の学力を有する男女
 年齢：平成17年4月1日現在22歳以上26歳未満の方
 受付期間：平成16年4月初旬～5月初旬
 試験日等：5月中旬に各都道府県で実施
 身分・待遇：
 ・特別国家公務員 ・完全週休2日制
 ・有給休暇年24日 ・盆、年末年始に特別休暇
 ・給与：月額218,400円
 ・賞与：期末勤勉手当4.65カ月分 など
 詳しいことは、自衛隊鳥取地方連絡部米子募集事務所(米子市東町327)
 ☎0859(33)2440 へお問い合わせください。

仕事についてのお悩みは **困ったなあ…? どうしよう…?**

みなくるへ!!

労働相談所「みなくる」では仕事についてのお悩み相談を無料でを行っています。秘密は固く守られますので、ご自分に合った相談方法を選んでご利用ください。

- 電話相談 0120-451-783 (夜間は留守番電話対応)
- 電子メール minakuru@iris.ocn.ne.jp
- 窓口相談 月曜日～金曜日 8:30～17:15 専門の相談員が相談に応じます。
- 出前相談 ご希望の時間・場所に相談員が出張します。

米子中小企業労働相談所『みなくる米子』
 鳥取県西部総合事務所県民局内
 〒683-0054 米子市糀町1丁目160

～ 農業者の皆さん～
新しい農業者年金に加入しませんか

20歳以上で国民年金(1号被保険者)に加入しておられ、年間60日以上農業に従事しておられる方は、どなたでも加入できます。

農業者年金制度概要 お問い合わせは、農業委員会まで。

- 安定した年金の財政運営が出来る仕組み
将来受給する年金原資を自らが積み立てる積立方式です。
- 保険料額は、自由に決められます
毎月の保険料は、2万円を基本に最高67,000円まで、1,000円単位で、自由に決められます。なお、経済状況に応じて、いつでも見直すことが出来ます。
- 80歳まで保証がついた終身年金です
年金は、亡くなるまで受け取れますが、仮に加入者や受給者が、80歳になる前に亡くなられた場合、80歳までに受けるはずの農業者老齢年金を、死亡一時金として、遺族が受け取れます。
- 税制面でも、大きなメリットがあります
保険料は全額、社会保険料控除(所得控除)の対象になります。
- 意欲ある担い手は、保険料助成が受けられます
認定農業者等で要件に該当する方は、区分に応じて保険料助成を受けることができます。

赤ちゃんサロン盛り上がりだ!!
 ☆子育てサークルなかやまよりお知らせ

少しずつ暖かくなり、ポカポカ陽気に誘われて赤ちゃん同士、子ども同士外遊びに出かけるのも楽しみなようになってきましたね。赤ちゃんサロンはイベント盛りだくさん。ふるさとフォーラムなかやまのデイサービス2階でお待ちしています。

赤ちゃんサロンの日程は以下のとおりです。

3月17日 妊婦さん交流お茶会「ミニ講演」
 ～テレビ漬けにご用心～
 講師：NPO子供未来ネットワーク 渡部万里子さん
 (中山町教育委員会主催)

24日 赤ちゃんサロン&子育てサークルなかやま共同企画
 『イチゴ狩りにいきましょう☆』

31日 わらべ歌など(町民文庫主催)

子育てサークルなかやまイベント情報
「イチゴ狩りにいきましょう☆」(赤ちゃんサロン合同)
 日時 3月24日(水)午前10時半から
 ふるさとフォーラムなかやま四季彩園前に集合!
 場所 中川春儀さんハウスにて
 参加費 未定
 ※時間のある方はお弁当を持参してください。

**国民健康保険証が
4月1日から新しくなります**

現在お持ちの国民健康保険証は、3月31日で有効期限が切れ、使用できなくなります。

このため、3月下旬に各部落の公民館前で、古い保険証と引き替えに新しい保険証を交付します。(具体的な交付日時は、区長さんを通じて連絡します。)

※詳しくは、福祉保健課国保係
 (☎58-6112)までお問い合わせください。

**断酒について
お困りの方へ**

お酒をやめたいと思っているのにやめられない…断酒についてお困りの方はぜひご相談ください。

《連絡先》
 鳥取県断酒会
 中山代表 野口儀夫
 ☎58-3112まで

お忘れなく
狂犬病予防注射と登録

生後91日以上飼育する犬には毎年1回必ず予防注射をすることが飼い主に義務づけられています。
 次の日程の都合の良い場所で受けてください。

月日	受付時間	場所
4月5日(月)	9:30~10:10	下田中隣保館
	10:40~11:20	農協上中山支所
4月6日(火)	9:00~10:00	農協逢坂支所
	10:10~10:40	中央公民館
4月15日(木)	11:00~11:30	役場
	11:00~11:20	香取開拓農協

●手数料予定●
 予防注射料………2,400円 ※初登録の犬には、別に登録手数料3,000円が必要です。
 注射剤交付手数料…550円 ※⑤の表示板の必要な方は、別に80円が必要です。
 合計………2,950円

基本健診の結果について
 笑う門には福来たる①

今回は、基本健診結果についてお知らせします。中山町では、十一月から十二月にかけて健診を行っています。今年度は、基本健診・胃がん検診に加え一日二個法による大腸がん検診を併せて行いました。

今年度は三月末にすべて健診が終わり、健診結果集計はそれ以降になります。昨年度分について特に検査項目で悪かった項目はグラフのとおりです。

所見があったからといって病気になるわけではないですが、①食生活の改善②運動③適正体重④節度ある飲酒、心当たりのある方は今日から生活と習慣を見直してみよう。

検査項目のワースト3

第1位	第2位	第3位
●高コレステロール血症● 全国の有所見率…36.6% 鳥取県の有所見率…37.9% 中山町の有所見率…46.4%	●耐糖能異常(HbA1c)● 全国の有所見率…11.6% 鳥取県の有所見率…10.6% 中山町の有所見率…16.3%	●肥満● 全国の有所見率…28.5% 鳥取県の有所見率…20.5% 中山町の有所見率…28.3%

～「予防医学事業中央会健康診断システム分析による」～

お知らせ

**土地境界に関する
無料相談会のご案内**

鳥取県土地家屋調査士会では、無料相談会を次の要領で実施します。お気軽にご利用ください。

日時 平成16年4月10日(土)
 午前10時から午後4時まで
 米子市文化ホール2階 研修室
 ・土地の境界に関する相談
 ・土地、建物の表示に関する登記(土地分筆、建物新築など)の相談

●相談方法 当日会場にて受付
 ●お問い合わせ先 鳥取県土地家屋調査士会 事務局
 ☎0859(22)7038

役場への

は

国保、健診、老人保健(福祉保健課)	
清掃、介護保険	58-6112
戸籍、住民票、印鑑(窓口)	58-6114
税金、交通、年金(住民生活課)	
保育所	58-6115
農林水産業、高工観光(産業振興課)	
地籍調査、イベント	58-6116
農地(農業委員会)	58-6117
土木、町営住宅(建設水道課)	58-6118
上水道、下水道	58-6119
学校教育、社会教育(教育委員会)	
スポーツ大会	58-6120
支払、収納(会計課)	58-6122
町議会(議会事務局)	58-6123
消防、選挙、広報(総務課)	
統計、企画	58-6111
FAX	58-4024
改善センター	58-6124
温泉館	49-3330
生活想像館	49-3310
町民文庫	49-3010
友好館	49-3020
社会福祉協議会	49-3012
デイサービスセンター	49-3000
介護支援センター	49-3007
中央公民館	58-2334